

【会場・Web同時開催】 参加費無料

大阪会場

## 職場における化学物質規制の理解促進のための意見交換会

令和4年2月及び5月に労働安全衛生法の関係政省令が改正されたことにより、職場における化学物質管理は、以下のように変わります。

- ・ラベル・SDSの伝達や、リスクアセスメントの実施義務対象物質が大幅に増加
- ・濃度基準値設定物質については、労働者がばく露される濃度を基準値以下とすることが義務付けられる
- ・化学物質を製造・取り扱う労働者に、必要に応じて適切な保護具を使用させることが求められる
- ・自律的な管理に向けた実施体制の確立が求められる

当日は、労働安全衛生法に基づく化学物質管理規制について解説したうえで、規制対応上重要となるラベル・SDSによる情報伝達について意見交換を行います。職場での化学物質の取り扱いに関心を持つ皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

### 開催の概要

**日時** 令和5年2月3日（金）14:00～17:00  
（13：30開場、事前申込制）

**会場** TKPガーデンシティ新大阪6階(バンケット6A)  
大阪市淀川区宮原4-1-4 KDX新大阪ビル  
※裏面の会場地図をご覧ください。  
対面式の会場セミナーに加え、Web(Zoom)でも同時配信

**定員** 会場100名、Web(Zoom)300名

### プログラム（予定）

#### 第1部 基調講演

- （1）労働安全衛生法の新たな化学物質規制について(仮題)  
講師：厚生労働省担当官
- （2）化学物質の危険性・有害性の情報伝達、リスクアセスメントの重要性について(仮題)  
講師：帝京大学医療技術学部 教授 宮川 宗之

#### 第2部 パネルディスカッション

**テーマ：ラベル・SDSによる情報伝達の現状と課題**

**コーディネーター：東京理科大学薬学部 教授 堀口 逸子**

**パネリスト：**

- －三菱ケミカル株式会社 プロダクトスチュワードシップ・品質保証本部 化学品管理部  
マネージャー 高崎 直子
- －日本ペイントコーポレートソリューションズ株式会社 オペレーショナルエクセレンス部  
セーフティ&サステナビリティ室 製品安全グループ マネージャー 林 泰弘
- －西松建設株式会社 安全環境本部 安全部長 最川 隆由
- －帝京大学医療技術学部 教授 宮川 宗之
- －厚生労働省担当官

※プログラムは変更となる可能性があります。最新の詳細情報は、裏面の「お申込み方法等」欄のお申込み用ページをご確認ください。

